

関西大学校友会 堺支部会報

37号

発行所
〒590-0945 堺市堺区戎之町東4丁1-16
鍋島均志方
関西大学校友会
堺支部
電話 072-221-5269
題字:天井一夫名誉支部長 揮毫

URL ▶ <http://www2.kandai-koyukai.com/al/sakai/>
E-mail ▶ ku-sakai@mbn.nifty.com



大鳥大社

(絵) 宮内 利正氏

和泉国一之宮大鳥大社は、今から一千九百有余年前に創建された全国でも有数の大社で、神域には青々と茂る千種の森を擁し、御祭神には、日本武尊・大鳥連祖神をお祀りし、古来、勝運・文武の神として人々から崇められ、また与謝野晶子が歌に詠むなど広く親しまれています。

目

次

ごあいさつ	2	ゴルフ特集	8
令和7年度堺支部総会	3	校友の近況／訃報	9
関西大学堺キャンパスの近況	4	令和6年度年会費納入会員	11
ホームカミングデイ／2025大魚夜市に出店	5	関親会・忘年会・新年会の一コマ／	
逍遙の会	6	総会・関親会の一年	12

「あいさつ」

支部長 草川大造



校友会堺支部会報第37号の発行に際し、ひとことご挨拶申し上げます。

異常なまでの猛夏も過ぎ去り、街のあちこちで祭囃子の聞こえる季節となりましたが、支部会員の皆様には益々ご清栄のことと、お慶び申し上げます。

今年の夏は殊の外暑く、幾つかのありがたくない記録も更新し、また東北地方や九州では、これも記録的な大雨に見舞われ、山崩れや浸水の災害が大きな爪痕を残しました。被災された方々に、心からお見舞いを申し上げます。

夏の異常な暑さと災害は、年を経るごとに酷くなってきたており、またそれを原因とする死者数も年々増加の一途をたどり、憂慮される所です。死者数と言えば、人為

的な死者数も増えており、ロシアのウクライナに対する侵略戦争も、

トランプ大統領の仲介にもかかわらず、終戦を巡って混迷を深めております。またガザ地区における戦闘は曙光が射したとは言え、一般市民や子供たちの犠牲が苛酷を極めております。世界はいま、天災と人災により大きな試練に立たされていると言っても過言ではないと思います。このような時こそ、地球上で同じ空気を吸っている私たち一人ひとりがイデオロギーを超え私欲を捨て人智を結集して、人類の生存を賭けたこれら課題の解決を大義と考え、共に尽力すべき秋(とき)ではないでしょうか。

さて、わが堺支部では、年に一度の「支部総会」のほか、恒例行事である「関親会」「逍遙の会」「KUS

関球会」が、順調に回を重ねております。そして真夏の堺の風物詩

「大魚夜市」において、紫地に白く「関西大学」と染め抜いた幟を立て、地域との交流事業として毎年出店している「射的」は、今年も母校堺キャンパスの安田ゼミ生との共催で出店し、また今年は「射的」の横に校友が経営する「丸市菓子舗」さんも出店、氷菓を販売し、ともに好評を博し、関大の知名度を高めました。

今年、何よりも良かったのは、徐々にはありますが、支部行事への参加者が増えてきつつあることであります。「関親会」も中身により異なりますが、概ね20名程度の参加者を確保できております。とりわけ、今年度の「支部総会」には、4人の初参加者のほか、校友会本部の

「組織特別活動助成金」制度の支援を受け、初めて現役学生6人の参加を得ることができました。参加学生は異口同音に、また参加したいと語っていたのが印象的でした。これからも、校友会本部との連携を密にし、校友会本部からの支援も求めながら、堺支部らしい行事を盛り上げてまいりたいと考えております。

近年、わが国の季節から四季という感覚が失われつつあります。暑い暑い夏が過ぎたと思ったら、ほどなく防寒具を準備しなければならぬ気候へと移ろいます。支部会員の皆様におかれては、気候変動でくれぐれもお身体を壊されることのないよう充分ご留意のうえ、支部活動に向後益々のご支援・ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

令和7年度堺支部総会

(令和7年6月21日)

紫陽花咲き競う令和7年6月21日、関西大学校友会堺支部は大阪・関西万博で関西が盛り上がる中、ホテル アゴーラ リージェンシー 大阪堺で総会を開催した。

第1部は、菅野 勇幹事務長の司会で草川大造堺支部長の挨拶の後、草川支部長

が議長として議事を進行、鍋島均志事務局長、古淵孝仁副支部長兼会計から前年度事業報告や収支報告を受け、全員一致で了承。更に本年度事業計画案や収支予算案も了承された。併せて古淵副支部長から校友会本部の事業部長として本部の事業について、開催中の関西万博関大デーや天神祭関大丸、淀川花火大会、松竹新喜劇観劇等の予定も紹介された。

役員改選についても新任の副支部長に松田 昭氏、幹事長に菅野 勇氏、幹事に原野祥次氏、岡田有市氏を含め全員了承された。

第2部の講演会は、堺支部会員の山地勝紀氏が邦楽鳴り物・囃子方の望月太八紀(もちづきたやのり)さんとして「日本のリズムを体験 かけ声も大切な鳴り物です えっ! そもそも鳴り物ってナニ?」との演題で講演いただいた。

氏は当初落語に興味を持ち師匠に付いたが、紆余曲折の後鳴り物、鼓(つづみ)へ到達したとのこと。動画も使い鼓や大鼓(おおかわ)、太鼓などの加わった邦楽の合奏の様子や鼓の持ち方などをレクチャーいただいた。そして、演題の通り「かけ声」も重要な鳴り物で、邦楽の奏者同士が正面を向いたまま指揮者もいないのにピタッと合うのはこのかけ声のおかげだそう。最後に「格付け名人」ならぬクイズで、高級品と格安品の聞き分けなどもあり大変面白かった。

講演の後には記念撮

影。撮影者が1人で沢山のカメラを交換して撮るので、長い間の「チーズ」で皆様お疲れの様子。

第3部は司会も池田一紗幹事に替わり、先ず全員起立で国歌斉唱、続いて関西大学応援団第103代副団長米田春香さん指揮で学歌唱和の後、この1年間の物故者へ黙禱を捧げた。

草川堺支部長の主催者挨拶に続き司会者から15名の来賓の紹介。来賓を代表して学校法人関西大学常務理事藪田和宏様のご祝辞の後、関西大学副学長北原聡様はご祝辞として堺の歴史の話と共に新学部や新学科創設などの大学の近況をご紹介いただいた。最後に立たれた関西大学校友会長田中義信様のご祝辞は、日ごろの取り組みの紹介と校友会の方針の5つの柱、即ち(1)親睦(2)学生支援(3)組織強化(4)社会連携(5)寄付を簡便にするア



山地勝紀氏

ブリを提唱された。

この後、関西大学校友会事務局長荒堀善文様のご発声で乾杯の後和やかな懇親の宴が始まった。恒例の関西大学応援団チアリーダー部の演舞、オークションやビンゴゲームに久しぶりの旧友との会話など大いに盛り上がったが、今回はそれだけではなく支部長のご挨拶にもあったが、新規入会者4名と現役学生6名が参加し、壇上でそれぞれ自己紹介と挨拶をした。その後会員諸氏とも打ち解けて話が弾んでいた。

最後は応援団米田副団長の指揮で全員スクラムを組み道謡歌を高唱し、お開きとなった。

(鴨頭 光二)



4回生



「関西大学堺キャンパスの近況」

堺事務局次長 竹中弘幸



応援団演舞（堺キャンパス祭）

関西大学堺キャンパスは、3月に人工芝を張り替え、グラウンドの照明をLED化し、全面リニューアルされました。それにより、4月から新しくなったグラウンドでは、授業やクラブ活動、地域貢献（近隣園児の遊び場）等、様々な用途により充実した利用がなされております。

4月29日（祝）に堺市大仙公園を舞台に開催された「堺シティマラソン」では、本学が協賛し、ファミリーからマスターズまで約4,000名の参加がありました。

本学人間健康学部からは、弘原海剛学部長が祝辞を述べ、志岐幸子学



堺シティマラソン・スターター
志岐先生

生主任がスターターとプレゼンターを務めました。また、沿道やステージでランナーを励まし、大会を大いに盛り上げました。

6月22日（日）には、本学堺キャンパスにおいて、「堺キャンパス祭2025」が開催され、「祭煌」最高に煌く瞬間」をテーマに約2,800名の来場者がありました。

関大万博部による「関大万博ミニフェスタ」巡縁祭in堺キャンパス、スタンプリリー&ビンゴゲームの他、多数の模擬店も参加して、キャンパス内は大いに盛り上がりました。

2011年から開催している堺キャンパス祭は、当初から校友会堺支部のみなさま方の協力のもと、人間健康学部の祭典実行委員会を中心となつて運営しており、当日は堺キャンパスで活動する課外活動団体による軽音楽ライブや



みんなで踊ろう（堺キャンパス祭）

ダンスパフォーマンス、堺市と関西大学との地域連携事業「みんなで踊ろう」など、多彩なステージが繰り広げられました。

今後も関西大学堺キャンパスは、様々な行事を実施していきますが、校友会堺支部のみなさまには、これからもご支援・ご協力のほどよろしくお願い申し上げます。

ホームカミングデイ 2025スプリングフェスティバル

令和7年4月6日(日)、春には珍しい抜けるような晴天に恵まれ、母校関西大学千里山キャンパスにおいて満開の桜のもと、盛大に開催された。まず、応援団リーダー部、チアリーダー部、吹奏楽部によるドリル演奏・行進に始まり、関西大学理事長、学長及び校友会長による挨拶などセレモニーが終わると、関大の目抜き通り



に出展ブースや各種催しが展開した。わが堺支部からは校友の「丸市菓子舗」さんが出店し、好評を博した。また、恒例となった商経学舎の教室における関親会は、今年も11名の参加者を得て開催した。今年は、校友会長の来訪とタイミングが合わず、校友会長を交えた歓談の機会は逸したが、懇談には不向きな学校形式に固定された机・椅子をぎこちなく囲み、各々の参加者が缶ビール片手に生協弁当をつつきながら、和気あいあいと歓談し、お開きとなった。

(草川 大造)



2025 大魚夜市に 出店



7月26日(土) 堺市堺区大浜公園で開催された「2025大魚夜市PRブース」に出店し、堺キャンパスの安田ゼミの「射的ゲーム」と校友の野間耕三氏が経営される「丸市菓子舗」のかき氷などの販売を実施し、関西大学をPRした。

写真は、永藤堺市長(浴衣姿)、葛村堺商工会議所会頭(関西大学理事)と堺支部会員を交えた関西大学PRブース前での一コマです。

(鍋島 均志)



逍遙の会

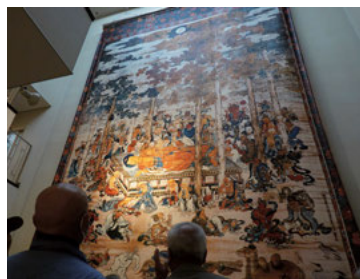
第51回逍遙の会

～本法寺～妙覚寺～正伝寺～神光院～
『京都の名刹と閑臥庵普茶料理』を探访する。



11月30日はやや肌寒かったものの、秋晴れの旅行日和。マイクロバスが10分程度遅れたが、堺東の集合場所を8時40分に出発。総勢13名は車の人となり、高速に入る。いつもの北村氏の解説で、この度は京都ではガイドがなく、私の説明でと始まる。バスは阪神高速、阪和道から第二京阪を経て京都市内に入る。堀川道路に入ると、見慣れた東本願寺や二条城を横目に見て、まだ青い银杏並木が次第に黄色く染まった通りまで来て本法寺に10時16分到着。一度見た風景を感じていたら、北村氏から昨年

の逍遙の会で行った慈受院の直ぐ側とのことで納得する。バスから降りて本殿に入り拝観。本寺は天文法華の乱で焼失したが、一条堀川に再建。秀吉の命で現在地に移転とのことであった。本法寺の「佛涅槃図」は京都三大涅槃図のひとつに数えられ、その大きさは縦約10m横6mで圧倒された。作者は絵師の長谷川等伯(1539～1610)で、自身の家族や心を寄せた日蓮宗僧侶らの供養を目的に61歳時に描き本法寺に奉納とのことである。ここには本阿弥光悦(1558～1637)によつ



佛涅槃図



普茶料理

て造られた「巴の庭」がある。室町期の書院枯山水の影響を残す名庭で、国から名勝の指定を受けている。また、十(つなし)の庭は石の数が九つにもかかわらず「十の庭」とするのは、庭の石は九つでも見る人の心にもう一つの石(意志)が存在することから名付けられたとあり、一つから九つまでは「つ」が付くが「十」(つが無い)ので「十(つなし)」との北村氏の解説で納得。

次に妙覚寺を拝観。この庭園は特に定義はないものの紅葉が素晴らしくシャッター音が響く。この寺は斎藤道三との関係が深く、父(松波庄五郎)及び道三はここで得度し、道三の四男は、当寺19世となる日饒である。彼は織田信長の義弟(道三の娘・濃姫が信長の妻)、信長は20数回に及ぶ京への滞在において妙覚寺に18回も宿所。本能寺には3回で、最後が明智光秀に襲わ

れる本能寺の変である。ここで集合写真を撮り、小川通の周辺を散策。表千家、裏千家などそうそうたる町並みである。学校法人裏千家学園などもある。ここでバスに戻り昼食会場近くまで行き下車。徒歩で閑臥庵まで行く。11時2分に到着。庭には羅漢僧が立ち並んでいた。団体用のお部屋に入ると13人分のテーブルが用意され、各々自由に座り食事となる。ここで黄檗宗の普茶料理をいただく。色々な食材で上品な10品ほどが次から次へと出た。いわゆる薬膳料理で健康によいとの説明。その都度これは何ですかと聞きながら食すも驚くものばかり。壁には「仏、佛、ぶつぶついうな」「明日が、大事で、今は苦しんで、たえて、しのんで、楽しさしらず」などの額の文字が目に入る。珍しい普茶料理を存分いただき、玄関



閑臥庵

先で集合写真を撮り閑臥庵を後にする。



正伝寺の庭園

僧であった太田垣連月は西郷に無血開城を決意させた歌「あだ味方 勝つも負くるも 哀れなり 同じ御国の 人と思へば」を西郷に渡す絵が掲げられていた。描いた人は最後の文人画家の富岡鉄斎で、石上神社や大鳥大社司をなし、彼は18歳で女流歌人の太田垣連月に預けられ薫陶を受けている。なお、太田垣連月は京都生まれで、父は伊賀上野城家老藤堂良聖。俗名は誠のぶ。知恩院門跡に勤仕する太田垣光古の養女となる。夫もなくなり、太田垣家の養子になった古肥と再婚。古肥死後、誠は連月(れんげつ)と号したとのこと。ここで一行は帰途を目指しマイクロバスの人となる。無事16時には堺に到着し、晩秋の古都の余韻に浸りながら散会した。

(宮内利正)

2025年3月22日、《歴史旅案内人》にして逍遙の会世話人・北村修治氏の先導の下、第52回逍遙の会参加者一行13名は桜の蕾が僅かにほころびかけた播磨路の淡い春景を求めて堺を出発。

まず目指すのは兵庫県加古川市に建つ古利天台宗・刀田山鶴林寺。この寺院は6世紀後半、当地を訪れた聖徳太子の命により三間四面の精舎を建立し「刀田山四天王寺聖霊院」と名付けられたのがその始まりである。その後、第3世天台座主・円仁(慈覚大師)が入唐の際立ち寄り、この時より刀田山は天台宗となる。又、鳥羽天皇が「鶴林寺」の勅額を下賜。以来寺号を「鶴林寺」に改名。因みに「鶴林」とは釈迦涅槃の「沙羅双樹の林」

を意味する由。境内には国県市指定の数多の重要文化財が現存しているが、中でも必見は国宝・太子堂。1112年創建で兵庫県内では現存する最古の木造建築物であり堂内に壁画の聖徳太子像のあることから太子堂と呼ばれている。屋根は頂に宝珠をのせた宝形造、檜皮葺の優美な曲線が魅力的である。この日は恒例の太子会式(刀田のお太子さん)が行われており多くの老若男女で賑わい、境内では露店やイベントが繰り広げられていた。山門前の記念撮影では近くの露店で働く女性にシャッターをお願いし、お札に一同アイスクリームを買わせていただきました。

鶴林寺退出後、早くも一行は昼食会場へと赴いた。「逍遙の会」の楽しみの一つは北村世

話人心配りの、訪れた先での地元の美味しい昼食である。この日の食事処は加古川市内にある古風な佇まいの日本料理店「とき」。飲める人は、早速ジョッキを傾けながら季節の素材を使った小鉢や但馬牛の一人用すき焼き鍋を堪能した。

昼食後、高砂市にある工楽松右衛門の旧宅を訪問。江戸時代後期、播磨地方における歴史上でも珍しい民間の偉人の一人、工楽松右衛門は高砂市の漁労の家に生まれ、長じて廻船業を営む傍ら今に至るまでその名を遺す「松右衛門帆」(地元特産の太木綿糸を縦横に織り上げ、堅牢にして柔軟に仕立てた画期的な帆布)を發明。その後の北前船の隆盛を促すなど、近世日本の海上交通の発展に多大なる貢献をした。又、幕府からの「択捉に渡り廻船用の埠頭を築造せよ」との命により、5年後、極寒の地での困難を極めた工事を見事に完成させた。その後も函館や鞆の津を始め全国各地の港を改修した功績により、1802年幕府から「工楽」の性を賜り、名字帯刀を許された。その旧宅の土地・建物は平成28年に工楽家から高砂市に寄贈された。主屋は本瓦葺き木造2階建てで江戸時代後期の建物。200年近い年月を経てその傷みは相当なものだったが、可能な限り当初の建築様式に復元するため1年4か月の時間を要したとのこと。波打つよう

に仕上げられた白い漆喰の軒裏、古い舟板を再利用した「舟板塀」など見どころのある特徴が復元されていた。



小野好古館

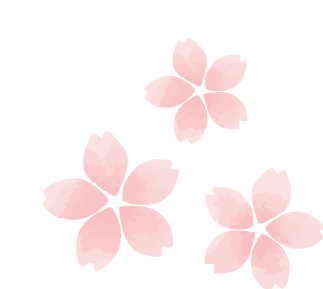
最後の目的地に向かう途中、立ち寄ったのが小野市立小野好古館。小野藩家老や商家の御殿飾りなど幕末から平成までの数百年の様々な人形を展示する「ビッグひなまつり」を見学。



工楽末右衛門旧宅

利は鎌倉時代初期、源平争乱で焼失した東大寺の復興を果たした俊乗坊重源により建立された。境内は、東に薬師如来が住まう東方浄瑠璃世界を表す本堂の「薬師堂」、西に阿弥陀如来が住まう西方極楽浄土を表す「浄土堂」が配置されているが、一行は限られた時間の中ひたすら国宝「浄土堂」とその堂内に祀られている国宝「阿弥陀三尊立像」を目指した。

浄土堂は東大寺南大門とともに全国に二つしかない大仏様建築様式で建てられており、我が国建築史上かけがえのない貴重な建物とされている。見上げる堂内は天井が張られておらず、垂木や野地板に塗られた朱と白のコントラストが美しいことから「化粧屋根裏」と呼ばれている。そしてお堂に一歩足を踏み入れた我々の眼前に現れたのが阿弥陀三尊立像。阿弥陀如来は像高5m30cm、両脇侍の観音菩薩と勢至菩薩は像高3m70cmある巨大な仏像で、鎌倉時代の名仏師快慶の代表作である。三尊像の前に正座で瞑想している拝観者もおられ、声を発するのにも憚られる荘厳な静寂が堂内に満ちている。晴れた日の夕刻に堂背後の戸戸を開け放つと西光が差し込み、その光が檜の床に反射して屋根裏にあたり、堂内全体が朱色に深く輝くように染まり雲座の上に位置する三尊像が浮かび上がって西方極楽浄土よりの来迎の風景を醸し出す劇的な光の演出効果も備えているとのこと。歴史



暫く佇む中、閉館時刻も迫り我々は立ち去りがたい余韻を残しつつ浄土寺を辞し、帰路に就いた。

(菅野勇)



阿弥陀三尊立像

旅案内人として日本各地の寺院仏閣を周り、多くの仏像を見てこられた北村修治世話人は「各々見方はいろいろあるでしょうが、私はここ浄土寺の阿弥陀三尊立像が日本一の仏像だと思っています。」とつぶやかれた。又、僧籍を持つ参加者の一人がボツリと「阿弥陀様の立像は非常に珍しいです。私は初めて見ました。」

ゴルフ特集

第36回 KUS 関球会ゴルフ開催 (堺支部)



10月11日(金)秋晴れ好天のもと、天野山カントリークラブにおいて、堺支部秋季ゴルフコンペが、初参加者、柳本喜八郎氏(昭48工)と山元光氏(平30人)の2名を迎え、参加者(18名)にて開催されました。競技は、いつものWペリア(ハンデ上限なし)方式にて競い、橋本吉生氏(昭47工)が、前回春季大会に続き、見事優勝とベストグロス賞(スコア88)を受賞されました。2位には豊嶋賢二氏(昭39経)が、3位には長嶺光生(昭50法)が



入賞しました。また午後から10打良くなった豊嶋氏は大波賞を、小波賞は初参加の山元氏が、水平賞はドラコン賞も獲得の小島秀明氏(昭42経)が受賞されました。間宮健二氏(昭40法)はドラコン賞とニアピン賞を、高

松健之氏(昭42文)はニアピン賞を獲得されました。表彰式の後、次回、春の関球会開催予定日、4月11日(金)が発表され、またの再会を約し、賞品や参加賞(丸市菓子舗製三笠饅頭)をお土産に帰途に着きました。参加された皆様お疲れ様でした。初参加の柳本氏、山元氏も楽しんでもらえたようなので、次回も参加いただくよう願っております。ところで、この度、以前より会員の皆様から強い要望のありました「KUS 関球会ゴルフ」専用横幕フラッグを作成致しました。残念ながら今回の集合写真には間に合いませんでしたので、小さい紙製の「KUS 関球会ゴルフ」フラッグ(サンプル)が写っています。先日、やっと布製の横幕フラッグが完成しましたので、次回より使用したいと思っています。春もまた元氣にお会いしましょう。

(長嶺光生)

第37回 KUS 関球会ゴルフ開催 (堺支部)



4月11日(金)春爛漫、桜舞い散る好天のもと(途中何度か春雨に降られましたが)、天野山カントリークラブにおいて、堺支部春季ゴルフコンペが、参加者(17名)で開催され、関球会フラッグが披露されました。競技はWペリア(ハンデ上限なし)にて競い、長嶺光生(昭50法)が優勝しました。長嶺はスコア82でベストグロス賞も受賞、2位には高松健之氏(昭42文)が、3位には松田昭氏(昭45法)が入賞されました。

大波賞は療養明けの豊嶋賢二氏(昭39経)が、小波賞は北村修治氏(昭46文)が、そして水平賞はメンバー最高齢の松原洋治氏(昭34法)が獲得されました。

表彰式では、優勝した世話役の長嶺が「橋本氏の3連覇を阻むことが出来て嬉しい」と挨拶し、また6月有馬ロイヤルゴルフクラブにて開催される「関大校友オープンゴルフ」参加者へチャーターバスの説明と案内を行いました。

回、関大校友オープンゴルフの健闘や秋の関球会での再会を約し、各自、賞品や参加賞(丸市菓子舗製鮎菓子)をお土産に帰途に着きました。参加された皆様お疲れ様でした。また元氣にお会いしましょう。

(長嶺光生)



第 39 回 関大校友オープンゴルフ開催



団体戦準優勝

堺支部団体戦準優勝は、支部皆さんの応援と出場者の熱意と結束力の賜物と存じます。

(長嶺 光生)



校友の近況

令和 7 年度総会返信はがき通信欄より (五十音順)

天井一夫

前略 何時も関大堺支部の件で大変お世話になり、有難うございます。私こと昨秋 10 月より今年 1 月 20 日まで、大阪労災病院、堺南病院に転倒、打撲、インフ

網本浩幸

相変わらずの弁護士稼業と阿波おどりの二刀流で？元気にやっています。5 月には関西万博(世界が踊る日)

イベントで関西阿波おどり協会の一員として踊り、ハッスルしてきました。5 月 17 日からは一週間、中国(大連)です。健康に感謝の毎日です。

井ノ本英明

令和 6 年 10 月～1 月入院(咽頭ガン)。後、不調。

岩井留美

初総会参加させていただき、どうぞよろしくお願いたします。

上野敦紀

現在、嘱託として勤務中です。休日は、母に付き添うことが多くなりました。この歳でも、親には長生きして欲しいものです。

鴨頭光一

昨年大病をして以来調子は良くありません。総会当日も検査日と重なっており、集合時間に遅れます。悪しからず。

岸田修

昨年 11 月、新居浜での第 80 回日本ユネスコ運動全国大会に 23 回目の参加をした。小中高生のユネスコ実践発表があった。この地は住友の別子銅山が有名で、施設を見学し、興味深かった。国際社会が法の支配の重要性を説く中で、私の修士論文である国際司法裁判所に

よる平和でしかない。この裁判所にノーベル賞を与えて、世界の世論としなければならぬ。核の反対も重要であるが、完結性がない。

木下廣子

元宝塚支部長の米谷さんも私の友人ということで参加したい様です。ホテルの会の時に相談致しますので、よろしくお願致します。

佐野重治郎

新入会です。よろしくお願致します。84 歳(1941 年 1 月 11 日生まれです)。

鈴木信一

一人では出あるくことができないう状態になっております。90 歳を過ぎて全く弱くなりました。

隅谷哲三

関大の校友会組織が大変良く出来ているし、大変活発に活動している様に思います。私は落ちこぼれですが、校友会行事に参加して、社会で立派に活躍されている校友が沢山おられるのは、大変勇気づけられます。つくづく関大卒で良かったなと感じています。校友会行事には、積極的に参加して下さい。

竹内二二

まあ、なんとか元気です。

竹内孝

申し分ありません。不整脈による体調不良の為、総会を欠席させていただきました。年会費のみ振込させていただきます。宜しく御願いたします。

田中範雄

毎回、ご丁寧な案内状をいただきありがとうございます。当日は、他の催事のため出席することができませんのでご無礼いたします。支部長様はじめ委員、会員みなさまのご健勝、ご多幸を祈念いたします。

辻尾健一郎

社会福祉法人コミュニティ福祉社会が発展し、真の高齢者対策を実現するため日々努力し、地域福祉向上のため、努力しております。

窪岡相弘

いつもご案内ありがとうございます。土・日・祭は子供会ソフトボールの指導をしており参加出来ません。宜しく願います。

中西健次

年齢のわりには元気です。

南部和男

御苦勞様です。

西林善成

入院中の為欠席します。

細田賢一

後期高齢者となり、あと 2 年で任期満了(保護司歴 30 年)と思っていたら、何故か先輩たちが次々に任期延長(2 年間)の申し出をしているとか。浮世の義理か？

南英一

お世話になります。当日、先約があり欠席させていただきます。申し訳ございません。盛会を祈念いたしております。

宮内利正

郷里の鳥取県倉吉市に帰り、3 年が過ぎた。まだ、法人連盟や観察協会等の役があり、大阪に行ったり、時々東京に出かけたりもしている。大阪では絵画のグループに属し、好きな絵を描いている。郷里でも 80 代になつてからサックスや料理教室に通うなど、人生を明るく楽しんでいる。

訃報

金澤 勇氏

昭和 33 年商卒

堀畑好秀氏

昭和 41 年法卒

謹んでお悔やみ申し上げます

申し上げます



あみ もと ひろ ゆき
 弁護士 **網本浩幸**

(アイマン総合法律事務所・代表)
 (徳島交流大使/阿波おどりグループ「大阪天水連」)

URL … <http://www.aimann-law.jp>

調査・出願から権利化・紛争処理まで
 知的財産を総合的にサポート

中尾真一特許事務所

特許

考案

意匠

商標

〒590-0971 大阪府堺市堺区栄橋町1丁5番2号 YSビル2F
 TEL:(072) 221-0848 FAX:(072) 223-7986
 E-mail: nk-nakao@syd.odn.ne.jp URL: www2.odn.ne.jp/nakaopat/



不動産の評価・調査・コンサルティング

株式会社 **和田総合鑑定**

代表取締役
 不動産鑑定士

和田 浩

〒590-0079 大阪府堺市堺区新町5番32号 新町ビル6階
 TEL 072-225-2222
 FAX 072-225-3939

不動産の適正価格情報提供サイト

大阪 不動産鑑定相談センター
<http://www.wada-kantei.co.jp>

代表取締役/税理士

小野 佳代

KAYO-ONO

TKC全国会

小野佳代 税理士事務所
 小野財務コンサルタント株式会社
 小野佳代 行政書士事務所

〒590-0957
 堺市堺区中之町西1丁1番10号 堀ビル内
 Telephone: 072-221-4600
 Facsimile: 072-221-5565
 MobilePhone: 090-2705-5274
 E-mail onokayo@tkcnf.or.jp
 Web <http://www.onokayo.jp>



許認可専門

秦行政書士事務所

特定行政書士

秦

寛 宜

Hata

Hiroyoshi

〒590-0024 堺市堺区向陵中町4丁5-27
 中谷ビル303
 TEL 072-257-6033
 FAX 072-344-5602
 E-mail hatajimusho303@hatajimusho.jp

税金と経営に関するご相談は

かんよ税理士事務所 へ!!

相続税対策、法人・個人の経営・税金に
 関する疑問など何でもご相談ください。

税理士 高松 のりかど

〒591-8036 堺市北区百舌鳥本町1丁60番地
 TEL 072-259-7277 FAX 072-250-1100
<http://www.kanyo.or.jp> mail:info@kanyo.or.jp



City Hotel

SEIUNSO



アットホームな雰囲気、ゆったり、リラックスできるホテルです。
 価格もリーズナブルに設定しております。

堺市堺区出島海岸通2-4-14(堺阪南線沿)
 TEL(072)241-4545 FAX072-243-1230
<https://www.seiunso.net> E-mail:info@seiunso.net

介護施設 **ひがしやま**

社会福祉法人コミュニティ福祉会

グループホーム18名。デイサービスセンター25名。

訪問介護ステーション・居宅介護支援事業所。

小規模多機能型事業所(18名)・サービス付き高齢者向け住宅(20室)。

〒599-8247 大阪府堺市中区東山719-1 TEL:072-230-0307 FAX:072-230-0308
 E-mail higashiyama-com4@earth.ocn.ne.jp

御菓子司

(株)丸市菓子舗

明治28年創業の老舗。御菓子司(株)丸市菓子舗。

本店 〒590-0952 堺市堺区市之町東1丁2-26
 TEL 072-233-0101(代)
 FAX 072-233-0243

住いの塗装

吹付タイル・建築塗装・防水工事

技術・誠意・信用の
有限会社 阪神美装

〒590-0016 堺市堺区中田出井町1丁1番4号

TEL.072(223)0360 担当 間宮健二
 FAX.072(222)4601

見積無料
 ローン可



株式会社 **ダイネツ**

ダイネツ 商事株式会社

ダイネツ 鋼板株式会社

代表取締役 **葛村 和正**

〒590-0930 堺市堺区柳之町西3丁3番1
 TEL072-229-0223 // FAX072-229-0226

真空熱処理・イオン窒化処理 およびワイヤー放電加工

当社の熱プロセス技術は高く評価されています。
 24時間、日曜、祭日関係なく稼働し品質、納期、
 価格がどこよりもすぐれる努力をし、全社員が一体
 となってお客様にサービス致しております。
 ぜひお試し下さい。

八田工業株式会社

取締役会長 隅谷 哲三 (昭39学工金卒)

本社 〒599-8265 堺市中区八田西町2丁18番40号
 TEL(072)277-7227(代) FAX(072)277-8960



関西大学校友会堺支部名誉支部長
 関西大学(大学院)博修士会名誉会長
 阪南大学名誉教授

天井一夫

郵便番号五九九一八二一
 堺市東区日置荘北町二丁目五番二六号
 電話 〇七二(二八五)〇二六三番
 FAX 〇七二(二八五)〇二六三番

学校法人 関西大学
 関西大学校友会 評議員
 関大・高同窓会 事業部長
 関西大学会計人会 会長

税理士 古淵 孝仁
 (昭和五十五年法学部卒)



古淵 税理士事務所
 〒590-0952 堺市堺区市之町東三丁目一番二十二号
 TEL (〇七二)二二一 一六七六七
 FAX (〇七二)二二一 一三四九七
 E-mail: furbuch@furbuch-zeiship.jp

光の向こうに未来が見える

夢工場

★光機械工業株式会社
 株式会社 HTT

代表取締役 長嶺光生
 昭和50年 法卒

〒551-0031
 大阪市大正区泉尾5丁目18番8号
 TEL (06)6552-5055 (代)
 FAX (06)6552-9110
 URL: http://www.hikari-kikai.com

☆主要営業品目☆
 金属チタン・シリコンウェハー製造装置
 紙オムツ・衛生材料製造装置
 各種装置・機械・部品製作
 耐熱耐蝕金属・レアメタル加工品

SINCE 1950

生き活き・い〜気
 健康 自立 介護



〒590-0950 堺市堺区甲斐町西3-3-11
 Tel. 072-221-2000
 ホームページアドレス
 http://www.01nablehouse.com

交通案内

電車・バスの場合

●南海本線「堺駅」南口より東へ
 ●南海シャトルバス「堺駅前」バス停、東へ徒歩3分

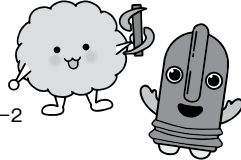
お車の場合

●フェニックス通「住吉橋」大同生命角北入る



印刷を中心に企画・物流・システム開発まで
 ソリューションビジネスを展開する、
 大阪・堺の印刷会社です。

本社・堺第一工場
 〒590-0984 大阪府堺市堺区神南辺町5丁目152-2
 TEL:072-225-5001 FAX:072-225-5027



代表取締役

原野 祥次
 Shouji Harano

590-0829
 大阪府堺市堺区東湊町4丁目228番地
 Tel 072-241-6045
 Fax 072-241-6046
 Mail s-harano99@nifty.com
 www.umebeef.com

マイホームの総合コンサルタント
 北井不動産総合事務所

代表者

北井 秀夫 (S38・法学部)

〒590-0134 堺市南区御池台1丁目8番15号
 電話 072-12298133
 ファックス 072-1229819080
 E-mail: info@kitai-fudousan.com

営業倉庫・運送・不動産管理・賃貸
 (倉庫は貨物のホテルです)。

佐野倉庫株式会社

大阪府堺市堺区山本町五丁目一〇九
 TEL 〇七二二二九一四七八一
 FAX 〇七二二二八一〇七五八

令和6年度年会費納入会員

(五十音順・敬称略)

令和6年4月1日～令和7年3月31日まで

天井一夫	大塚喜之	川中圭子	小島秀明	曾根政美	辻尾健一郎	西座新二	古淵敦史	森島丞児
井内孝志	大野雅司	岸田 修	小谷保雄	田頭 勝	寺脇 茂	西田雄治	古淵謙祐	柳本喜八郎
池尾弘久	大丸 力	北井秀夫	阪井正一	高橋克彦	戸松智美	西原俊幸	古淵孝仁	山地勝紀
池田一紗	岡田有市	北村修治	阪本昭夫	高松健之	富田尚典	二宮 晃	細田賢一	山元 光
井ノ本英明	小倉啓資	木下廣子	佐野健次郎	高松慶暢	豊嶋賢二	野口 徹	堀畑好秀	山本幹夫
今井康雄	鍛冶 勝	木村志郎	佐野宏之	竹内 孝	中尾真一	野間耕三	松田 昭	弓倉唯志
岩井留美	鴨頭光一	草川大造	芝田 一	竹内一二	中迫悟志	橋本吉生	松原洋治	横山康雄
植田博之	河面愛彦	葛村和正	島 保範	田中 克	中辻利雄	土師重隆	的場一幸	和田 浩
植野正仁	河内克之	久保貞信	菅野 勇	田中 茂	中野昌人	秦 寛宜	間宮健二	和田三吾
宇瀬大翔	河中敬貴	呉松恒男	杉崎正明	田中一郎	長嶺光生	林 昌雄	南 英一	
			杉林克廣	田中範雄	鍋島均志	原野祥次	宮内利正	
			鈴木信一	田中松次郎	西尾利夫	平山一郎	宮崎浩樹	
			鈴木義規	谷本順一	西川和孝	廣瀬潤一	三好則行	
			隅谷哲三	辻 英雄	西口和広	福島悦司	森 守男	

関親会 忘年会 新年会



6.9.20 関親会 八風亭



6.10.25 関親会 源平水軍



6.12.6 忘年会 南海グリル



7.2.14 関親会 にんに



7.3.14 関親会 嶋川



7.5.9 関親会 頂屋



7.7.25 関親会 昌久園



新年会

1月17日
シティホテル青雲荘にて
新年会を開催。

編集後記

記録づくめの今年の夏も過ぎ去り、まだその余韻を残しつつも秋閑を迎えております。堺支部会報も回を重ね37回目の発行となりました。本号の発行に際し、ご寄稿いただきました皆様、広告掲載にご協力いただきました皆様に、まずもって厚く御礼申し上げます。堺支部広報委員9名(鴨頭、北井、草川、小島、菅野、中尾、鍋島、秦、宮内)は、自ら絵を描き、原稿を執筆する傍ら、酷暑の中を堺市福祉会館の一室にこもり、編集作業を続け、やっと上梓に至りました。拙い紙面ではございますが、ご笑覧いただけましたら幸いに存じます。

(草川 大造)

関親会開催日	行事名	場所
R6 9月20日	第375回関親会	八風亭
10月25日	第376回関親会	源平水軍
11月18日	第377回関親会	楓林閣
12月6日	忘年会(第378回関親会)	南海グリル
R7 1月17日	新年会(第379回関親会)	シティホテル青雲荘
2月14日	第380回関親会	にんに
3月14日	第381回関親会	嶋川
4月6日	第382回関親会・スプリングフェスティバルに参加	千里山キャンパス
5月9日	第383回関親会	頂屋(いただきや)
6月21日	堺支部総会(第384回関親会)	ホテルアゴーラ リージェンシー 大阪堺
7月24日	第385回関親会	昌久園
8月22日	第386回関親会	「KICHIRI」堺東店